

イジメ・パワハラを根絶しよう!

山田裁判を支える静岡東部・伊東市集会

「電気代ドロボー、光熱費ドロボー」、「お前のもらっている給料は、詐欺・横領」「貴様は人間の価値は無い。人を困らせようとして退職に応じないのは鬼畜以下」など、聞くに堪えない暴言の数々。実際に郵便局の現場であったイジメ・パワハラの実態です。

2006年4月20日、山田さんは伊豆高原郵便局バイク置き場で、同僚に、腹部を足蹴にされる暴行を受け、外傷性脾損傷及び腹腔内出血(全治3ヶ月)の傷害を負いました。山田さんはPTSD(心的外傷)を発症し、現在も治療中です。

事件の翌日、出勤した山田さんは、局長代理に「お腹が痛い、医者に行かせて下さい」と懇願したにもかかわらず、局長代理は「医者には行かさん、自業自得」と暴言。お昼前に山田さんは、痛み、吐き気、目眩に耐えられず「医者に行かせて下さい」と再度懇願したにもかかわらず、局長代理は、「おめー、(昨夜)いつまで仕事していた? 貴様、演技しているだろう? 医者には行かさん、おめーが悪い」と山田さんが医者に行くことを許可しませんでした。午後からも配達業務に出た山田さん、ついに痛みを耐えかね病院にかけ込むと、全治3ヶ月の重症、緊急入院でした。

山田さんは2008年8月8日、静岡地裁沼津支部に、局長や郵便局株式会社を相手に損害賠償請求を起こしました。また、公務災害を認定しなかった人事院を相手に静岡地裁で裁判を闘っています。

職場のイジメ・パワハラで危うく一命を落としそうになり、現在も加療通院中の状況です。私たちは、伊豆高原郵便で起こった山田さんへの暴行を決して許すことが出来ません。現在、山田さんが闘っておられる二つの裁判の勝利をめざします。そして、郵政職場からイジメ・パワハラを根絶するためにも今集会を成功させたいと考えています。ぜひ多くの皆さんの参加を訴えます!



【原告・山田佳史さん】

聞くに堪えない暴言、許すことのできない暴力、実際に郵便局で行われていた事実です。

【日 時】 4月10日(土) 午後1時開場 1時30分開会

【場 所】 伊東市役所大会議室 (8階) 〒414-8555 伊東市大原2-1-1
電話: 0557-37-9134

- ・ JR熱海駅から伊東線で伊東駅下車
バスで10分(発車本数が少ないので注意)
徒歩で20分強 《2面の地図参照》

主催：山田裁判を支える静岡東部・伊東市集会 実行委員会

【呼びかけ団体】

伊豆高原郵便局パワハラ暴力傷害事件に対する損害賠償請求裁判・山田さんを支援する会
伊東地域労働組合総連合
沼津地域労働組合連絡会
郵政産業労働組合東海地方本部
郵政労働者ユニオン東海地方本部

連絡先：伊東地域労働組合総連合 0557-37-9134 郵産労働組合東海地本 052-883-6981 郵政ユニオン東海地本 053-450-3818